

救急だより

# ピーポー



編集・発行／さつま町消防本部

〒895-1816 さつま町時吉 366 Tel 52-0119 Fax 53-0119

web <http://www.satsuma-net.jp/119/>

E-mail [shobo@satsuma-net.jp](mailto:shobo@satsuma-net.jp)

発行 平成 27 年 9 月



救急車が  
通ります！  
道を譲って  
ください！

## 救急車の緊急走行 にご協力ください！

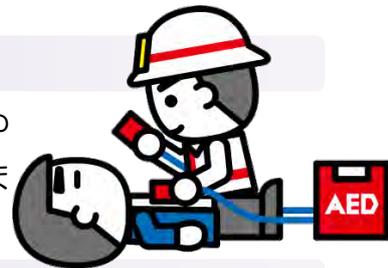
### ◎緊急自動車の優先通行とは？

サイレンを鳴らし、赤色回転灯を回転させ緊急走行する救急車等は、赤信号の交差点に進入できるなどの優先通行権が道路交通法で定められています。

また、一般の車両は、緊急自動車が接近してきたときは、道路の左側に寄って進路を譲らなければならないと道路交通法で定められています。

### ◎なぜ道を譲らないといけない？

救急車などの緊急車両は、交通事故などの災害現場に急行し、応急処置や医療機関への搬送等の『命を救う活動』を一刻も早く実施しなければなりません。そのためには現場に安全に早く到着することが必要となります。



### ◎ハンドルを握る私たちにできることは？

事故を未然に防ぐために、今一度、救急車等の緊急走行について下記の注意事項を確認していただき、ご理解とご協力をお願いします。

- 道路の左側に寄って、速やかに進路を譲ってください。
- 交差点付近では、交差点内を避けて、道路の左側に寄って進路を譲ってください。
- 見通しの悪いカーブはできるだけ避けて進路を譲ってください。
- 緊急自動車の後ろに付いて走行するのは大変危険ですので、絶対にやめてください。

### ◎よくある事例をご紹介します！

#### 二重追い越し



#### 対向車の無関心



#### カーブ手前の停止





# こんな症状があったら シリーズ **すぐ救急車!**

## 『急性大動脈解離』編

今回は体の中心を流れるもっとも大きな動脈「大動脈」が裂けてしまい、場合によっては即死することもある怖い病気のお話です。

### ●どんな病気なの??

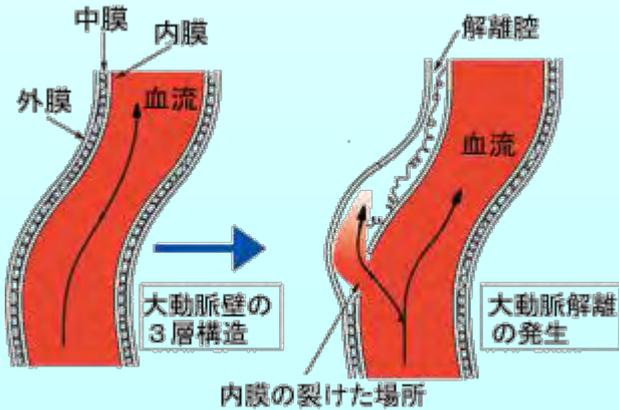
体の中にある血管で心臓から直接つながり胸、お腹の中心を走る、もっとも太く大きな血管を大動脈といいます。この大動脈は3層構造（バウムクーヘンのような）になっており、高血圧や動脈硬化などの原因で内側に亀裂が入ると、層と層の間に血液が入り込みどんどん裂けていきます。この病気を大動脈解離（だいでうみゃくかいり）といいます。

突然に発症することが多く、急性心筋梗塞とならんで、すぐに対処が必要な循環器の病気です。

### ●症状は??

血管が裂けることにより、突然これまでに経験したことのないような胸や背中への激痛を感じます。また血管が裂ける範囲が広がると痛みの範囲が胸から背中、腰へと広がっていくのも特徴です。

そして外側の層まで裂けてしまうと体の中で大量の出血が起こり死に至ることもあります。



### ポイントアドバイス

このような症状がみられたら、すぐに救急車を要請し、場合によってはドクターヘリで手術可能な病院へ搬送することがもっとも大切です。

また動脈硬化や高血圧がもっとも多い原因となりますので、血圧やコレステロールをコントロールすることが予防につながります。

## 自助・共助のもとに

### ◆大災害時の傷病者の搬送方法を知ろう!◆

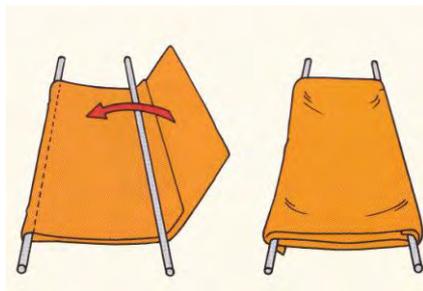
災害が大きい時こそ、お互いに協力して助け合うことがもっとも大切になります。震災などの大災害時、救急車がその場に出動できるかわかりません。そんな時、傷病者を安全な場所に移動するにはどのような方法があるかご存知ですか？

※イラストは「改訂4版 応急手当講習テキスト 救急車が来るまでに」より引用



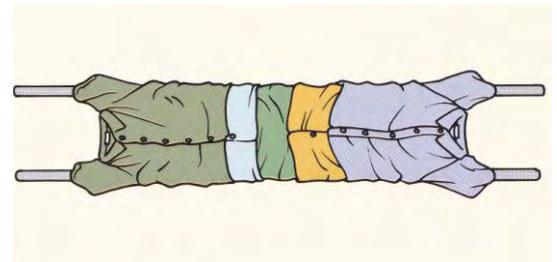
#### 毛布を利用した応急担架

棒がない場合で、4名以上いる場合は、毛布の両端を丸めて握り、搬送します。



#### 棒と毛布による応急担架

毛布を広げ、約1/3の場所に棒を1本置き折り返し、もう1本の棒をその反対に置き、残りの毛布を折り返します。



#### 棒と衣服を用いた応急担架

5枚以上の上着を用意し、上着のボタンをかけたままで、両袖に棒を通します。